

(18) アルコール症スクリーニングテスト (CAGE)

4 項目の質問からなるスクリーニングテストで、質問内容を表す単語の頭文字より CAGE とよばれ、4 項目のうち 1 項目でもあてはまればアルコール問題の可能性があり、今までの生涯で 2 項目以上があてはまればスクリーニング上アルコール依存症の疑いがあるとされます。

なお、確定診断を出す目的で実施されるものではありません。

- 1) 飲酒量を減らさなければいけないと感じたことがありますか (Cut down)
- 2) 他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがありますか (Annoyed by criticism)
- 3) 自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか (Guilty feeling)
- 4) 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか (Eye-opener)